

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	事業所と地域のつきあい 町内会への加入が出来ていない	町内会へ加入し地域とのつながりを持つ	・町内会へ加入する ・回覧板などで地域の情報を収集し、またこちらからの情報を発信していく	6ヶ月
2	1 (1)	理念の共有と実践 事業所独自の理念がない	事業所独自の理念をつくる	職員へ呼びかけ一緒にGH桂としての理念を作り、実践へとつなげていく	6ヶ月
3	33 (12)	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 終末期のケアのあり方の意向確認ができていない	終末期の意向確認を含め、家族の思いをすすめる事が出来る	・定期的な家族との面談 ・入居時に意向の確認を行う	12ヶ月
4	5 (4)	市町村との連携 行政との積極的な取り組みが出来ていない	事業所から行政への働きかけができる	・運営推進会議の案内の送付 ・事業者連絡会議へ参加する	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。